



たかまつ

学校の教育目標

●自ら学ぶ子

●思いやりのある子

●たくましい子

<http://www.takamatsu-e.nerima-tky.ed.jp/>

良心に従った行動を取れるように

校長

マスクを着けながらもキンモクセイの香りに秋を感じるようになりました。爽やかな風が吹き、スポーツを楽しむのに最適な季節となりました。2学期が始まって1か月間午前授業となり、長い緊急事態宣言のため異学年交流が中止となったり、学習活動にも制限がかかったりしていましたが、やっと解除になり、来週からは登校班での登校や校庭で間隔を空けての全校朝会も復活します。そして10月9日には、昨年度と同様に感染予防を講じながら、各学年での「体育科学習発表会」を開催いたします。保護者に見てもらえる行事になるとあって、どの学年も本番に向けて力の入った練習に励んでいます。子供たちが心一つにして頑張る姿をご覧いただき、よかったところを御家庭での話題にして褒めていただけると、また次の学習活動への意欲につながると思います。

さて、ニュース等で報道され御存じの方も多いと思いますが、学校で貸与しているタブレット端末を使って悪口が書き込まれたことにより、小学6年生が自殺するというショッキングな事件が昨年1月に発生していたことが分かりました。配付当初、全員のパスワードが同じであるなど、他人に成りすましてログインし、書き込める状態だったという管理上大きな問題があったようです。本校では「変更したパスワードは友達に教えない」とし、成りすましはできないようにしています。また悪口等の書き込みをした場合、どのタブレットから発信されたか追跡できるので、誰がやったのか分かること、学習以外には使用しないこと等、SNSルールを含めた指導をしています。しかし、それ以前に「相手が傷つくようなことをしてはいけない」という良心に従った行動ができれば問題は起こりません。「相手が傷つくこと」とはどんなことなのか。それは自分と相手の立場を逆にして想像し、「自分がされたら嫌なこと」をしない、というとてもシンプルなことだと思います。しかし、人間には様々な感情が渦巻いていて、自分自身の感情をコントロールすることは大人でも難しいことがあります。感情的に自己中心的な考えに陥り、嫌がらせや相手を見下したり、イライラを誰かにぶつけたりしてストレスを解消することがあります。「なぜ人は過ちを犯してしまうのか。それは人間が自由だからだ。」という考え方があるそうです。つまり「自由に自分で自分を決定できるから、道徳的に墮落もすれば立派にもなれる。」ということです。私が子供の頃は、嘘をついたり、悪いことをしたりすると「閻魔様に舌を抜かれる」と教えられました。悪いことをすると叱られたり罰を受けたりするという他律から、悪いことをすると自責の念に駆られ、とても嫌な感情になるという自律に導くことが大事だと思います。子供たちの発達段階に応じて、善悪をきちんと教えること、そして自分の行為が相手にどのように感じられるのか想像できるようになることが大切だと考えます。子供がもし相手の気持ちを想像できない場合は大人が「あなたがそれをする(言う)と相手はとても悲しい(嫌な)気持ちになるんだよ。」と具体的に伝えます。さらにその上で、自分自身を客観的に見る目(メタ認知力)を養い、自主的に良心に従った行動を取れるように育ててほしいと願っています。

月	火	水	木	金	土	日
凡例 (5・6): 5、6年	※緊急事態宣言などにより、変更になる場合があります。その際は学校メールでお知らせします。			1 都民の日 校庭 -	2 校庭 -	3 校庭 -
4 全校朝会 校庭 15:30	5 校庭 15:30	6 安全指導 委員会活動 校庭 15:00	7 校庭 15:30	8 校庭 -	9 体育科学 習発表会 校庭 -	10 校庭 -
11 全校朝会 読書月間(2学期)始 校庭 15:30	12 兄弟学年遊び 校庭 15:30	13 卒アル写真撮影(6) 4時間授業 校庭 15:00	14 べじふるセンター見学(3) 兄弟学年遊び予備日 校庭 15:30	15 生活科遠足(1・2) 校庭 15:00	16 校庭 -	17 校庭 -
18 全校朝会 生活科遠足予備日 校庭 15:30	19 校庭 15:30	20 クラブ活動 秋季歯科検診(全) 校庭 15:00	21 委員会発表 校庭 15:30	22 校庭 15:00	23 校庭 -	24 校庭 -
25 全校朝会 避難訓練 校庭 15:30	26 高小フェスティバル お店紹介 校庭 15:30	27 校庭 15:00	28 高小フェスティバル (1~6)全校6時間 校庭 15:30	29 校庭 15:00	30 校庭 -	31 校庭 -

忘れられないこと、忘れてはならないこと

～東京オリンピック・パラリンピックを終えて～
体育的行事委員長

2021年7月23日。57年ぶりに、東京の空に5つの円が描かれました。「アスリートのために開催をしてあげてほしい。」という声もあれば、「感染拡大に懸念が残る。」と否定的な声もありました。

私は、当日の夕方のニュースで某局アナウンサーの方のお話が忘れられません。

---「このあと東京オリンピックが始まります。みなさんどんな思いでしょうか。感染拡大が不安でしょうか。大会前のトラブルに怒りを感じているでしょうか。せっかくやるなら応援しましょうと言うつもりはありません。ただ、この大会に純粋な思いを、努力を注ぎ込んできた人がいます。その人たちへのリスペクトだけは忘れたくありません。大変残念ですが、離れたところから一生懸命応援します。」---

新型コロナウイルス感染症が報道され始めてから、1年半が過ぎました。学校までもが今までの「当たり前」は「当たり前」ではなくなっています。制限下の学習活動ではありますが、目標に向かって一生懸命努力をすること、そして、支えてくれている周囲への感謝の気持ちはいつまでも大切にしています。

本校では今年度も、運動会ではなく体育科学習発表会という形で実施をします。感染対策を行いながら、日頃の体育科学習の成果を発表するとともに、各学年に応じためあてを達成できるよう取り組んでいきます。

保護者の方々には感染対策をお願いするうえでご不便をおかけいたします。当日はどうぞ子供たちのいきいきとした最高の笑顔をお楽しみください。そして、温かくて大きな拍手をよろしく願います。

低学年の窓（1年）

学校生活にもすっかり慣れてきた1年生です。学校生活で、楽しいことや頑張っていることを聞きました。

◆わたしは、ずこうでさくひんをつくるのがたのしいです。かわいかったり、かっこよかったり、ふしぎだったり、いろいろなさくひんができてうれしいです。ずこうはたのしいです。

◆ぼくがたのしいばしょはこうていのタイヤやまです。うえにのぼると、けしきがきれいだからです。やすみじかにまいにちのぼっています。うえからがっこうがきれいにみえます。

◆ぼくががんばっていることは、たいいくです。ようちえんにはいったときからにがてだったからです。でんぐりがえしのうしろまわりができるようになります。

◆わたしががんばっていることは、きゅうしよくです。にがてなたべものを、いっぱいぜんぶたべたいからです。

◆ぼくはがっこうでおんがくがだいすきです。どうしてかという、けんばん(キーボード)がだいすきだからです。これからもやりたいです。

◆わたしは、ともだちといっしょにおしゃべりしながらがっこうに行くのがたのしいです。がっこうにつくと、きもちがいいです。

◆ぼくは、いま、しゅくだいとべんきょうとテストをがんばっています。なぜなら、ロボットをつくるひとか、いしゃになるからです。

◆わたしは、いまがっこうで、ジャンボリミッキーのダンスをがんばっています。どうしてかという、たいいくかがくしゅうはっぴょうかいでおどるからです。

10月の生活目標

自分からすすんで仕事をしよう

委員会活動、クラブ活動では、6年生を中心にどの子も自分の役割を考えて活動に取り組む姿が増えてきました。非常に頼もしい限りです。各学級においても、係活動や当番活動の中で、最後まで責任をもって取り組むことで、また一つ成長します。

ご家庭によってはお子さんに、お手伝いを決めた仕事として任せている場合もあるかと思いますが、できて当たり前なことでも、「ありがとう。」「もうやってくれたの。」「上手にできているね。」の一言で、「またやってみよう。」「また頑張ろう。」と、子供たちの意欲が変わってきます。子供たちのやる気や頑張りを、ご家庭でも学校でも認め、励まし、もっともっと自分からすすんで仕事を行える子供に育てていきたいと考えています。

(生活指導部)

